



学生の店 みくさ

03-04-0011

屋上から登場して園児たちのもとへロープで降下するTKC部員。トナカイの衣裳も自前だ。(写真撮影は高所恐怖症の新見克也記者)

2人はさらに高い屋上から驚きと喜びの歓声をあげていた。園長の岩倉直子さんも「大人の本気の姿を子どもたちに見

豊田市 旭地区 押井営農組合を選定

東海農政局

農林水産省と内閣官房が主催する「ディスカバー農山漁村

の「一般社団法人 押井営農組合」が選定された。

同アワードは農山漁村のもつポテンシャルを引き出し、地域活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例を選定して全国へ発信するもの。今年度で第8回目になる。

「地域まるっと中間管理方式」も特徴的だ。これは集落の田んぼをすべて組織に集積するもので、元気な人はそのまま何も変わらず田んぼを続けるが、もし続けられなくなった時、自動的に田んぼが組織に戻るため荒らさずに済む。現代の庄屋制だ。

「市の役割」は市民に理解してもらうことだろう。真面目な理念を語ってもなかなか伝わらないので、山村と関わる楽しさをどんどん発信していけば良いのだと思う。そういう楽しさに飢えている都市住民は多いはずだし、コロナ禍の今はなおさらだ。

さて年末のお忙しい時に一般社団法人おいでん・さんそんセンターを立ち上げ、都市と山村の交流をコーディネートしてきたなかで、「都市と山村はお互いに支え合って成り立つもの」と市当局が深く理解してきたから間もない時期に条例を制定していたら、山村を助けようという趣旨だけのつまらない条例になっていたら

さて年末のお忙しい時に一般社団法人おいでん・さんそん代表の鈴木辰吉さん(68)を訪ねて、山村条例への期待を聞かせてもらった。次号までにまとめて掲載したい。

あと一歩の向上を

ことを知ったので、そこで豊田市の参加者宅からの参加者をオンラインでつなごうと考えた。

以前、足助交流館飯盛座で開催された、地域づくりイベント「ジャンクリラ足助」をインターネットでライブ配信しようとしたこと

がある。2011年のことだ。当時は会場でのインターネット回線確保が難しかったため、結局ビデオカメラで録画したものを後日ストリーミング配信するという形をとった。時間制限はあるものの、その頃を想うと交流館のインターネット接続環境の進歩を感じる。

交流館でオンラインミーティングやライブ配信をやりたいという人はまだ少数派かもしれない。しかし誰でも使えるようになった今だからこそ、各部屋の電波状況を改善し、有料利用者には30分ごとの認証を不要とするなど、インターネット接続環境に関して、あと一歩の向上を望みたい。

たかき・のぶやす 1966年 6月 23日生まれ。豊田市則定町向 16、(有)タカキ工業代表取締役。豊田高専・豊橋技科大修士卒。三菱電機(株)で10年製品開発に従事しUターン。あすけ聞き書き隊事務局。

この欄へのご感想・ご意見をお待ちしています。弊社ホームページ <http://www.yahagishinpo.com/> E-mail kikaku-yahagi-s@asahi-net.email.ne.jp をご利用下さい。

矢作新報では記事内容がSDGs「17の目標」の何番にあたるかわかるよう文中にアイコンを入れていきます。アイコン解説はQRコードから

「自給家族」を評価

選定された。同アワードは農山漁村のもつポテンシャルを引き出し、地域活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例を選定して全国へ発信するもの。今年度で第8回目になる。

「地域まるっと中間管理方式」も特徴的だ。これは集落の田んぼをすべて組織に集積するもので、元気な人はそのまま何も変わらず田んぼを続けるが、もし続けられなくなった時、自動的に田んぼが組織に戻るため荒らさずに済む。現代の庄屋制だ。

選定証の授与は12月24日に押井公会堂で行われた。詳細は次号でお伝えしたい。【新見克也】



矢作新報では記事内容がSDGs「17の目標」の何番にあたるかわかるよう文中にアイコンを入れていきます。アイコン解説はQRコードから

時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	○
14:00~18:00	○	○	○	○	○	○	○

※○は診療 /は休診
但し土曜日の午後は13:30~17:30
水曜日の午後は14:00~16:00
祝日は休診も有り

近藤歯科医院

院長 近藤 茂

豊田市井上町1-80

☎(0565) 45-0102

FAX(0565) 45-3751